

コミュニティセンター整備計画パブリックコメント

No.	ご意見の要旨	市の考え
1	<p>整備する際は「バリアフリー」という以上に、障がい者や外国籍の方など全ての住民を含む「ユニバーサルデザイン」の観点で、設計や内装を施すと良いのではないかと。</p>	<p>改修の際は、誰もが使いやすい施設にするため、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
2	<p>食料や衛生・生活用品などを備蓄するというのも盛り込んでほしい。東日本大震災で被災した時にはシャベルや一輪車を多く使いました。避難所だと台車や脚立なども役立つと思います。</p> <p>情報発信や外部とのやり取り、現場の記録用としても大いに使えることから、機材関係も災害用ラジオだけでなく、iPadや携帯電話、プリンター（インクも）、モバイルWi-Fi、バッテリー（多め）などがあると便利である。</p> <p>食料品や衛生用品に加えて、運搬用備品や電子機器なども備蓄して、それらを保管できるようなスペースや倉庫も確保してほしい。</p>	<p>武蔵野市地域防災計画(平成27年修正)には、「備蓄するための十分なスペースを各コミセンに確保・増設することは困難なため、省スペースを考慮した備蓄品の選定を検討するとともに、最寄りの学校避難所へ備蓄しておいて、災害時にコミセンに搬送するなどの方法を検討する。」となっており、今後の同計画の改定の中で検討してまいります。</p>
3	<p>会議室、和室、調理室など色々な種類の部屋は、これからも大事にしてほしい。</p> <p>また美術室や陶芸窯、ダンスの練習ができるリハーサル室（鏡張り）などの部屋もあると良い。</p> <p>学校でいう理科室のような火や水、ガスが使える部屋もあると、科学系や雑貨づくりのなどの教室やサークル活動ができる。火や水、ガスは、災害時では止まるかもしれないが、どれかでも生きていたら重宝する。多種多様な部屋が揃っていないと、サークルやボランティア活動はできず、そもそも多様な活動も生まれてこない。</p>	<p>コミュニティセンターの諸室は、多様な活動に資するよう、多目的に利用できる部屋の整備を基本としています。大規模改修時には、機能改善も含めて、コミュニティ協議会等と協議をしながら、改修内容を検討してまいります。</p>

No.	ご意見の要旨	市の考え
4	<p>既存の多様な部屋やダンスの練習ができるリハーサル室、火や水、ガスが使える「部屋」だけでなく、こどもや学生が自習できる空間や、カーペットが敷かれていて、おもちゃや絵本が常備されているような子育てスペース、街の人がふらっと立ち寄れて自由に休憩や読書ができるオープンスペースなどがあると、様々な世代の利用につながっていくと思われる。</p> <p>「部屋」という概念に縛られず、開放感あるスペースもセンター内に構築してほしい。</p>	<p>コミュニティセンターは、様々な世代が利用でき、地域に開かれた公共的な空間であることが重要です。今後の大規模改修時にはそうした趣旨も踏まえ、コミュニティ協議会等と協議をしながら検討してまいります。</p>
5	<p>整備をするなら、いっそのこと外観から建て替えてもいいと思っています。</p> <p>見た目が清潔（トイレが綺麗など）で開放感のある建物にすると若い人も利用すると思われることから、外観から建て替えてもいいと思われる。</p> <p>また、「お洒落」は大事な要素だと思われる。</p> <p>30代である自分と同世代の方と知り合いたいと思っている。</p> <p>今のコミュニティセンターは全体的に古臭いというか昭和っぽい。</p>	<p>コミュニティセンターの魅力向上には建物のデザイン性も重要となるため、今後の改修時にコミュニティ協議会とともに検討してまいります。</p>
6	<p>建て替えや整備は必要だと思うので、積極的に財政を投入していいと思う。。</p> <p>どんな建物にするかで、日頃の活動や緊急時にも影響がでてくると思うので、ハード面での整備に十分な予算を設けて建て替え、改築などをおこない、日常的には市民の活動を、災害時には生活を守る機能をしっかり実装してもらいたい。</p>	<p>今後のコミュニティセンターの整備にあたっては、平常時のコミュニティづくりの拠点としての役割だけでなく、災害時の「地域支え合いステーション」としての位置付けも踏まえて検討してまいります。</p>
7	<p>コミュニティセンターをあまり利用しないがないと困る。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

No.	ご意見の要旨	市の考え
8	近くの北コミセンで子供のイベントなどをやっているが、いまいちよくわからない。	コミュニティセンターでの各種事業の周知について、各コミュニティ協議会とともに、より効果的な方法を研究します。
9	大規模改修とはどんなことをやるのか。	屋上防水、外壁、給排水管、空調等の劣化に伴う改修や、バリアフリーや省エネルギー等の性能向上のための改修が主となり、内装改修についても併せて検討します。
10	<p>コミュニティセンターへWiFiなどのインターネット環境の構築をしてほしい。</p> <p>構築時には悪意のある使用ができないよう管理してほしい。（時間の制限は使いづらいのでやめてほしい。）</p> <p>特に学生はインターネットの情報を閲覧して勉強をしたいことがあるので、実現してもらいたい。</p>	コミュニティセンターへのWi-Fi環境の整備については、令和4年2月に完了し、有害サイトの閲覧制限を実施の上、同月16日からフリーWi-Fiの利用が可能となっています。
11	<p>吉祥寺南町コミュニティセンターのトイレは綺麗で広くウォッシュレット付きで使いやすいが、吉祥寺北コミュニティセンターは寒くウォッシュレットも無く、狭くて使いづらい。</p> <p>以前、吉祥寺北コミュニティセンターの洋式トイレでズボンを上げる時に、個室のドアノブの鍵に頭をぶつけて、数針縫う怪我をし、救急車を呼んでもらったことがあるが、いまだに改善されていない。</p>	現在、各コミュニティセンターの改修を順次進めており、吉祥寺北コミュニティセンターのトイレについては、ウォッシュレットの設置など平成26年度に改修を行ったところです。
12	そもそも、コミュニティセンターはだれがどう利用できるのか、知らない方も多いと思う。定期的に利用方法を市報などで案内して欲しい。	コミュニティセンターの利用方法等について、より効果的に案内できるよう検討いたします。
13	転入者への働きかけは行われているのか。転入時に、コミセン案内図を渡してはどうか。	現在、コミュニティセンターの案内リーフレットを転入手続きの際に全員にお渡ししていますが、より効果的に案内ができるよう研究いたします。

No.	ご意見の要旨	市の考え
14	<p>コミセンの建物前まで来ないと、そこにコミセンがある、とわからないことが多い。災害時などは、市内の他の場所のコミセンを利用する可能性もあるので、案内図や看板などを、近隣にも設置して欲しい。(住宅地にはることが多いので、近くまで行ってもわからずに迷子になることもある。)</p>	<p>コミュニティセンターへの案内について、より効果的な方法を研究いたします。</p>
15	<p>武蔵野市にとっての「雪」も災害の一つととらえ、「防災」の観点からコミュニティセンターに雪かき用具を配置してはどうか。常時何か出来るわけではない人も、「雪」という非常時に地域のために力を貸せたら、とコミュニティに対する潜在的な意識を掘り起こせるのでは、と思う。</p> <p>防災無線の利用が可能なら、呼びかけをお願いしたい。</p>	<p>現状の課題に対する貴重なご意見として承り、対策を研究してまいります。</p>
16	<p>中央コミュニティセンターの課題として挙げられているバリアフリーについては、大広間や調理室など部屋への出入り等もバリアフリーになっていない。利用者の高齢化が進む一方で、3階建てであるにもかかわらず、建築基準法により“エレベーター”の設置が困難。</p> <p>長年の悲願であるエレベーターの設置が困難であるならば、移転新築を検討して頂きたい。</p> <p>築後60年を目途としている施設更新ではあるが、中央コミセンの現状、中町集会所の現状を踏まえ、二館を一つにした施設の移転新築の検討を望む。</p>	<p>中央コミュニティセンターについては、バリアフリーの課題等の改善のため、現施設へのエレベーター設置や、シルバー人材センター跡地を利用した増改築等、考えられる対応策を整理し、具体的な検討を行います。</p>

No.	ご意見の要旨	市の考え
17	<p>第3章 個別施設の状況等</p> <p>各施設の状況について、建物の状態に関する評価のみで、有効利用するためのソフト面（ネット環境等）の評価が無く状況が分からない。C・D判定の施設が多いので、ソフト面での設備がないであろうことは想像できるが、評価項目に入れた方がいい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>なお、コミュニティセンターのネット環境については、Wi-Fi整備を令和4年2月に完了し、同月16日からフリーWi-Fiの利用が可能となっています。</p>
18	<p>第4章 今後の対応方針</p> <p>各施設の構造面だけでなく、「第二期 武蔵野市市民活動促進基本計画 令和4年度～令和11年度 中間まとめ」で指摘のあるICTの利用環境と併せた見直しが必要。</p> <p>建物とネット環境などを同時に考えないと、使い勝手の部分で後に不備があったりコスト増につながるのではないかと。</p>	<p>17の回答をご参照ください。</p>
19	<p>コミュニティセンターが災害時「地域支え合いステーション」となる地域コミュニティの核であることは、平時の利用以上に重要な位置づけであり、改修の際には、特に非常時を想定し平時・非常時のどちらにも対応可能な利便性を検討する必要がある。</p>	<p>6の回答をご参照ください。</p>
20	<p>p.14 コミセンの複合化はコミセンに地域の方が立ち寄る機会が増える可能性があり、コミセンの活性化に役にたつ可能性がある。コミュニティ協議会の自主三原則なども鑑みしっかり協議し良好な複合化は検討する価値があると思う。ただただ公共施設の床面積減らしのための複合化は良くないと思う。</p>	<p>基本的な考え方として、今後も16のコミュニティ協議会ごとに施設を維持していくこととし、その上で、積極的な意義がある場合には複合化についても検討を深めることとしています。</p>
21	<p>分館は建物の耐用年数を越えた場合は廃止ということか。</p>	<p>耐用年数の5年間の調整期間の範囲で使用期間を検討することになりますが、廃止とする予定で検討をしています。</p>
22	<p>使用する立場として、Wi-Fiが欲しい。</p> <p>個人利用で長い時間居座るのはどうかと思うが、会議室で講演や説明をするときなどに不便さを感じている。</p>	<p>10の回答をご参照ください。</p>

No.	ご意見の要旨	市の考え
23	<p>P.15 4章2の本町コミセンのところに、「23街区地への施設移転」と書かれている。コミセンのバリアフリー問題、老朽化などを考え、早めの建て替え、移転の必要性は地域の者として強く感じているが、第六期長期計画P.105 には、「本町コミュニティセンターの移転を含めた検討を進め、エリア全体の活性化を図っていく。」とかかれている。</p> <p>いつの間に23街区移転ということになったのか？まだ地域での話し合いはなされていないと思う。移転なのか、建て替えで戻ってくるのか？そんな話も地域とはまだできていない中で、ここで23街区と記載するのは、23街区に施設移転が事実上の決定になってしまうのではないかと懸念する。</p> <p>地域との話し合いののちに決定をされるのが望ましいので、現時点では「23街区地への施設移転を視野に入れた今後の計画を検討」にしてほしい。</p>	<p>本町コミュニティセンターについては、バリアフリー化や給排水管の老朽化の課題を抱えている一方敷地が狭小であり、前面道路のセットバックの必要性もあるため、現地での建替えは困難と判断しています。そのため、令和3年9月に本町コミュニティセンターで開催された地域フォーラム等での移転を希望するご意見も踏まえ、近隣の23街区地への移転に向けて、具体的な検討を進めたいと考えています。</p>